

# CASBEE® - 建築(新築)

# 評価結果

使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2014(v.1.21)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称) グランダ甲子園	階数	4
建設地	兵庫県西宮市甲子園浜田町238-7	構造	S造
用途地域	第1種住居、甲子園浜田地区地区計画	平均居住人員	60 人
気候区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年1月 予定	評価の実施日	2014年8月25日
敷地面積	1,414 m <sup>2</sup>	作成者	小出徳夫
建築面積	752 m <sup>2</sup>	確認日	
延床面積	2,655 m <sup>2</sup>	確認者	

外観/バース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO <sub>2</sub> 温暖化影響チャート	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 1.2 ★★★★★</p> <p>S: A: B+: B: C:</p>	<p>★★★★★</p> <p>30% 60% 80% 100% 100%超</p> <p>標準計算</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質 Qのスコア = 3.0</p>		
<p>Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.0</p>	<p>Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.2</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.7</p>
<p>LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.4</p>		
<p>LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.8</p>	<p>LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.4</p>	<p>LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 2.9</p>

3 設計上の配慮事項		
<p><b>総合</b></p> <p>本計画は有料老人ホームという建築物のため、敷地内から館内までバリアフリーであったり、障がい者等に優しい仕様になっている。また、気温等気象条件の変化に弱いため、空調により制御するようになっている。敷地的には住環境も考え、北側道路からセットバックした配置とし、間に緑地を入れることにより環境に配慮した。</p>	<p><b>その他</b></p> <p>0</p>	
<p><b>Q1 室内環境</b></p> <p>有料老人ホームという特質のため、常に室内は空調が効く空間となっている。又、内壁については乾式壁を採用しており、防音性の高いものになっている。</p>	<p><b>Q2 サービス性能</b></p> <p>有料老人ホームという特質のため、館内はバリアフリー対応となっている。又、室内の広さも、車椅子が通行・回転ができるよう広く設計している。</p>	<p><b>Q3 室外環境(敷地内)</b></p> <p>敷地内の緑化に努めると共に、近隣の住宅の間には緩衝帯として生垣を設けるなど工夫した。又、低層住宅地である為、住棟配置を北側道路より奥に配置し、緩衝帯として北側に緑地や駐車場を配置した。</p>
<p><b>LR1 エネルギー</b></p> <p>運用・維持・将来の修繕計画等の計画をしている。</p>	<p><b>LR2 資源・マテリアル</b></p> <p>推薦には、自動給水装置がついており、節水仕様となっている。又、発泡系の断熱材を使用しない計画としている。</p>	<p><b>LR3 敷地外環境</b></p> <p>敷地外に及ぼす影響が少ないよう、窓には全てカーテンレールやブラインドを設置し、テナントによりカーテンを設置する。又、屋外広告等の設置は考えていない。</p>

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される